

竹刀検量マニュアル

【男子】

長さ	1 1 7 cm 以下
重さ	4 8 0 g 以上
剣先の太さ	2 6 mm 以上
先革の長さ	5 0 mm 以上
ちくとう部	2 1 mm 以上

【女子】

長さ	1 1 7 cm 以下
重さ	4 2 0 g 以上
剣先の太さ	2 5 mm 以上
先革の長さ	5 0 mm 以上
ちくとう部	2 0 mm 以上

【注意事項】

(剣先)

- ・先革の破れた竹刀は使用できない。
- ・先革が回ってしまうものは使用できない。

(中結)

- ・中結が破れているものは使用できない。
- ・中結が緩いものは直させる。
- ・中結は3周巻くこととする。

(弦)

- ・弦の張りが緩すぎるものは直させる。弦を横に押した際に竹刀の身幅くらいまで遊びがあってもよい。
- ・弦が切れそうなものは使用できない。
- ・弦の色に指定はない。

(竹)

- ・竹刀の竹の間に大きな隙間ができた竹刀は、使用できない。
- ・打突時に竹刀がつぶれ、自然に元の形に戻らないものは使用できない。
- ・節のずれは問題ない。
- ・竹刀の銘柄以外が彫られた竹刀は使用できない。
- ・今大会の検量のしるしに影響を及ぼすほどに、前大会の検量のしるしがついているものは、しるしを落とさせてから検量を行う。

(柄)

- ・柄が濡らされた竹刀は検量を行わない。
- ・竹刀の柄部分に学校名、氏名のないものは、各自の黒のペンで書かせてから検量を行う。
また、学校名、氏名以外が書かれている竹刀は、使用できない。
- ・柄の装飾に指定はない。